

シルバーだより

いきがい

発行

公益社団法人

佐用町シルバー人材センター

広報編集委員会

〒679-5301 兵庫県佐用郡佐用町佐用 1035-14

TEL (0790) 82-3630 FAX (0790) 82-3034

ホームページアドレス <http://savyolyer.sakura.ne.jp>湯浅良女さん
上月支所・清掃業務

就業中の会員紹介

(Vol.3)

これからも順次
紹介していきます坂本謙二さん(左)と
長谷川三紀生さん
佐用地域の草刈作業

主な内容

- ・就業中の会員紹介
- ・平成30年度定時総会開催
- ・永年会員表彰(20年・15年・10年)・永年勤続表彰を受けて
- ・安全就業推進大会・新入会員紹介・退会会員、会員投稿
- ・事務局だより、会員募集、・剪定(安全)講習会のお知らせ
- ・配分金お支払のお知らせ、原稿募集、編集後記



安全標語 「安全」は 自信とごりが 命取り

平成30年度定時総会を開催

29年度は最高、最良の年度

感謝とお願い

理事長 有本長治郎



平成30年度の定時総会では、過年度の実績報告、新年度の計画、目標等すべて原案を承認いただきました。

平成29年度の実績は、すべてにおいて最高、最良の年でした。

就労先よりいただく契約金額は、法人発足の平成9年度の約2倍の1億円を超え、会員数も年度末では208名と最多。無事故継続日数も、県下34法人中最高級。運営収支も数十万円黒字とすべてにおいて最高、最良の平成29年度でした。

このことは、地域社会、関係各位のご理解並びに会員の皆様と事務局一体となった誠意ある対応の積み重ねによるものであり、改めて深甚の感謝を申し上げます。

少子高齢化と人口減少が急速に進行し、労働界では高齢者雇用安定法の改正など会員確保への影響も増大しますが、シルバー人材センターへの期待・需要は増大することは必至であり、会員の増強が必要となります。

平成29年度年間平均就労回数は、一人平均約90回、事業実績も平均50万円になっていきます。それぞれ限界に近い数値であると考えます。

全国約1300のシルバー人材センターでは、最高時より会員が約4万人減少しており、組織運動として会員100万人を目標に運動を展開しております。今後のシルバー人材センターとして機能

永年勤続会員の紹介

定時総会において、20年、15年及び10年以上の永年にわたり活躍された会員が、有本理事長から表彰を受けました。(敬称略)

【20年表彰】

(南光) 紙上敬明

(三日月) 小原春雄・横本一美

【15年表彰】

(佐用) 盛岡豊子

(上月) 竹位明美・竹位義幸・宝官義弘

(南光) 阿曾弘三・敏森百合子・南波守保



20年表彰を受けた横本一美・小原春雄・紙上敬明(左から)



15年表彰の盛岡豊子・竹位明美・宝官義弘・敏森百合子(左から)



有本理事長と10年表彰の小原一志・高見廣幸・高見正則・土井夫紀子・伊東登恵子・小林知行・寺本義弘・永井正章・中井久巳・湯浅貞女・秋田勝美(左から)

【10年表彰】

(佐用)

小原一志

久保 勲

春名太郎

(上月)

伊東登恵子

小林知行

高見正則

高見廣幸

寺本義弘

永井正章

中井久巳

湯浅貞女

(南光)

土井夫紀子

(三日月)

秋田勝美

鈴木 豊

竹内勝也

していくために必要と考えられています。当センターにおいても地域の就労需要に対応していくためには会員の確保は絶対要件となります。会員の皆様の安全就業と益々のご精励をお願いするとともに、会員の勧誘についてもご助力賜りますようお願い申し上げます。

安全就業に向けて

安全就業推進大会開催



平成30年度の安全就業推進大会が、4月6日に佐用町生きがいづくりセンターで開催され、多くの会員が参加しました。

有本理事長は、「安全はすべてに優先する。健康管理が大切である。」とあいさつ、竹内安全委員長からは、「安全はすべてに優先する。転落・転倒事故

が多い。熱中症に気を付けて、今年度も事故ゼロを目標とする。更に無事故連続日数を伸ばそう。」と宣言されました。

また、平成30年度の安全就業標語は、40点の応募より、優秀作品として『「安全」は 自信とおこりが命取り』の発表がありました。その後、安全委員会の活動報告、活動計画等の説明があり、全員で「安全宣言」をしました。

講演は、佐用町役場健康福祉課 木村室長補佐より、「高齢者の健康」の演題で楽しい講話でした。

【安全標語・優秀作品】

○「安全」は 自信とおこりが 命取り

三日月地域 宇多 操

刈払機の安全使用講習会を開催

平成30年7月11日に佐用町スピカホール前広場において「刈払機の安全使用のための講習会」が開催されました。

外部講師から刈払機をより安全に使用するための基本的事項と実技の指導を受け、参加した19名の会員は、安全作業について再確認することができました。

新入会員紹介（よろしくお願ひします）

（30年1月〜6月）（敬称略）

（佐用地域）

谷口眞樹 山田鈴香 田中みさえ 森元清

二 下尾隆之 横山哲也 高浜幸子 乃井

三幸 福地好景 福地三和子

（上月地域）

平野あさみ 高本ますみ 朝霧晴美 伊藤

利雅 木村佳都男 伊藤すみ子

（南光地域）

大畑敏子

（三日月地域） 内海喜美代

退会会員（お世話になりました）

（30年1月〜6月）（敬称略）

（佐用地域）

橋本忠夫 小林正人 小林ヒサミ 池田良

子 高井久美 盛本ちさと 大坪知彦 広

（上月地域）

瀬弘幸

（南光地域）

和田宏美 井口紀子 永井春子 眞野久子

（三日月地域）

福岡明美 森脇正洋 紙名信子 松本良子

吉本耀子

金谷泰代 竹内幸子

永年勤続表彰を受けて

南光地域 紙上敏明

「光陰矢の如し」とは言いますが、月日の経つのは、早いもので、あれから20年になります。最初の仕事は、社会福祉協議会で、入浴サービスの車を運転して、利用者さん宅に行くことでした。

南光地区を回るので、初めてのところも多く、気を使いながら運転したのを思い出します。

男性で重量のある方は家の中に入り浴槽に入れたこともありますが、ほとんどはお湯の温度管理が中心でした。

その後、「センターひまわり」が建ち、夜間管理に交代で出るようになったのです。以降、色々な仕事に就くことになりました。

他所のシルバー人材センターにも研修に行きましたし、当センターの親睦旅行にも数多く連れて行ってもらい、楽しい思い出も出ました。

しかしながら何と云っても、私が今日まで続けてこれたのは、先輩方のご指導、ご鞭撻のおかげです。ならびに同僚、後輩の皆さんのご協力、ご支援があったからこそでありました。有り難うございました。

会員投稿

川柳

○色ひとつ足りないままの虹消える
○今日と言うノルマをこなし草を刈る

きみ枝

事務局だより

シルバー人材センター会員募集！

会員の皆様よりお知り合いの方へ、シルバーへの加入のお声掛けやご紹介のご協力をお願いします。(佐用町在住の方、健康で働く意欲のある方、60歳以上の方、シルバー人材センターの趣旨に賛同して頂ける方であれば、どなたでも会員への申込みができます。)

就業は、工場や施設での各作業・清掃・宿直・日直等、また、剪定・除草や片付け・清掃等の諸作業、障子や網戸の張り替えなどがあります。平成29年度は36名の方々が新たに会員にられました。

半端ない暑さです!!
熱中症予防のために

- ① 暑さを避ける
- ② こまめに水分を補給する
- ③ 無理をしない
- ④ 万一の時はすぐに救急車を呼びましょう



剪定(安全)講習会のお知らせ

講習会を、平成30年8月27日に実施する予定です。

ご希望の会員さんは、8月13日までに各地区推進員または事務所へご連絡下さい。

会員親睦旅行のお知らせ

平成30年11月中旬〜下旬の予定

三日月藩乃井野陣屋表門(表紙)

陣屋表門は安永三年(一七七四年)三日月藩の屋敷の表門として建てられ、古くは「総門」とも呼ばれ藩主が参勤交代で往来する時に通ったこと、又午後六時頃には閉め、飛脚や不審者は番所が対応する、騒動の時には閉める事等多くの規則が決まられていました。

明治になって三日月藩の施設は払い下げられ西法寺(たつの市新宮町鍛冶屋)の山門として使われていましたが、平成28年に佐用町に寄付され翌29年に移築復原されました。

百数十年ぶりに故郷の土地に帰ってきた表門は陣屋の物見櫓と共に二棟しか現存しない三日月藩時代の貴重な建造物として歴史を語っています。

(JR姫新線、三日月駅より徒歩約10分)

配分金支払日

7月分 ↓ 8月15日 8月分 ↓ 9月14日
9月分 ↓ 10月15日 10月分 ↓ 11月15日
11月分 ↓ 12月14日 12月分 ↓ 1月15日

原稿募集

シルバーだより次号の原稿を次のような内容で募集しています。

- ☆ 自己体験・随筆・短歌・俳句・写真等
- ☆ 原稿締切日 平成30年11月末
- ☆ シルバー人材センター事務局まで

訃報のお知らせ

佐用町シルバー人材センター前理事で、当広報委員会委員長の舟引良基さんが逝去されました。ご冥福をお祈りし、謹んでお知らせいたします。

編集後記

暑中お見舞い申し上げます。
先日の定時総会において事業実績が1億円を超えたこと、事業が順調に進展している事が報告されました。会員の健康と安全就業等に取り組んできた結果が残せたと思います。

会員の生きがいと地域ニーズを結びつけるシルバー社会活動・健康・安全就業等もあってのことと思います。暑さに負けない元気な体で頑張りましょう。



広報副委員長 秋武 毅
委員 山田 泰蔵
委員 祐保 俊彦